

中央小学校だより

平成31年 3月 25日 中央小学校 学校通信



さあ進級だ！

サクラのつぼみもようやく開き始め、もうすぐ春本番。そして中央小学校のみなさんも、いよいよ進級の時となりました。

3月20日には6年生が素晴らしい卒業式を終え、立派に卒業していきました。6年生の堂々とした姿を見て、式に参加した在校生代表の4・5年生も、1学年上がることを意識し、「よし、がんばるぞ！」という気持ちになったと思います。特に5年生は、きっと頼れる最高学年になってくれるでしょう。

さて春休みは短いですが、次の学年への準備期間でもあります。学年通信でもお知らせしましたように、新学期に備えて、学用品の整理や、ご準備をお願いします。また、お子様の体調や生活リズムをしっかり管理していただき、4月8日には元気に登校でたらいいですね。

春休み中でも、お子様に、普段と変わった様子が見られたり、ご心配なことがありましたら、遠慮なく学校へご相談ください。

保護者のみなさまには、1年間大変お世話になりました。授業参観や、学校行事などを通して、お子様のこの1年の成長をきっと感じられたことでしょうか。来年度も、職員一同、気持ちを一つにして中央小学校の教育に当たっていきたいと思いますので、今年度同様、変わらぬご理解とご支援をよろしくをお願いします。



来年も・・・

私は着任した時から少しずつ子どもたちにメッセージを送ってきました。

まず「自分から」そして「学んだことを活かす」さらに「昨日の自分を超える」です。修了式でもこの話をしました。

環境が急激に変化していく中で、子どもたちは成人していきます。そんな中で、自分から進んで行動する、発言する力はとても大切です。また、学んだことを知識として蓄えておくだけでなく、それをいろいろな場で引き出し、学んだことを使って課題を解決していく力が求められています。さらに、自分の言動や、学びを振り返り、改善し、生活に活かしていく。昨日よりも今日。今日よりも明日です。これらは私たち教職員も同じように必要なことです。

子どもたちには、来年も新たな気持ちで、この3つのメッセージを受け止め、学校生活を楽しく、有意義なものにしてほしいと思います。